

医師確保計画の全体像について

H31年3月時点（R元7月に厚生労働省が確定）					今後、県が検討すべき事項								
医師偏在指標， 医師少数区域・多数区域		標準化 医師数 A	2023年 目標医師数 B (B/A)	追加確保 すべき医 師数	医師確保の方針	施 策							
						医師確保		その他					
						短 期	長 期						
三次 医療圏	医師少数県 (全国第41位，下位33.3%)	5,255	6,050 (115.1%)	795	医師の増加 医師多数都道府 県からの医師確 保	都道府県外医師を対象とした医 師確保事業 少数都道府県から多数都道府 県への派遣要請については厚 労省において今後検討							
二次 医療圏	医師多数区域 (全国上位 33.3%)	つくば	1,356	県が独自に設定		他の二次医療圏 からの医師確保 は不可	都道府県内で医 師多数区域から 医師少数区域へ の医師の派遣調 整 医師少数区域で の勤務を含むキ ャリア形成プロ グラムの策定・ 運用						
		水戸	1,078										
	医師少数区域 (全国下位 33.3%)	取手・竜ヶ崎	750	757(100.9%)	355 +	7				医師の増加 医師少数区域以 外の二次医療圏 からの医師の確 保	医学部に おける地 域枠・地 元出身者 枠の設 定，増員 養成		
		古河・坂東	306	332(108.5%)									26
		日立	368	439(119.3%)									71
		常陸太田・ひたちなか	368	466(126.6%)									98
		鹿行	232	303(130.6%)									71
筑西・下妻	248	329(132.7%)	82										
その他の区域 (上記以外)	土浦	551	県が独自に設定		医師多数区域の 水準に至るま で，医師多数区 域からの医師確 保が可								

勤務環境改
善支援地域医療介
護総合確保
基金の活用